

チリンの鈴 (1978)

メディア 映画 アニメ

ジャンル ファンタジー

製作国 日本

色彩 Color

時間 46分

初公開日 1978/03/11

公開情報 日本ヘラルド映画

【解説】

『アンパンマン』『やさしいライオン』で知られる作家・やなせたかしの原作を元にした中編アニメ映画。

狼ウォーに母親を殺された子羊チリン。強くなければ生きられないと認めたチリンは、仇であるウォーを訪ね、彼のもとで獰猛で強力な動物になるべく修業を積んだ。やがて3年。狼ウォーの相棒として、周囲の動物に恐れられるようになったチリンだが、そんな彼にウォーは最後の試練を与える。それはチリンの故郷に赴き、生まれ育った牧場の仲間を襲えというものだった。

サンリオが製作した動物アニメだが、類作には見られないハードでシリアスなドラマが大きな反響を呼んだ。チリンと屈折した、しかし哀しい絆で結ばれたウォー役の声優・加藤精三の名演が印象に残る。同時上映は、サンリオ初の劇場長編アニメ『親子ねずみの不思議な旅』。

【クレジット】

| | |
|--------|------------------------------|
| 監督 | 波多正美 |
| 製作 | 辻信太郎 |
| 原作 | やなせたかし |
| 撮影 | 八巻磐 |
| 美術 | 阿部行夫 |
| 編集 | 古川雅士 |
| 作詞 | やなせたかし |
| 音響 | 林昌平 |
| 音楽 | いずみたく |
| 主題歌 | ブラザース・フォー The Brothers Four |
| ナレーション | 高木均 |
| 声の出演 | 松島みのり 神谷明 中西妙子 加藤精三 |